信州大学医学部附属病院 消化器外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ

当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「切除不能膵癌に対する conversion surgery―術後早期再発からみた手術適応―」に関する臨床研究を実施しています。

本研究は、信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施します。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、研究内容を公開し、対象となる方が診療情報の研究利用を拒否できる機会を保障します。

研究課題名	切除不能膵癌に対する conversion surgery―術後早期再発からみた手術適応―
所属（診療科等）	信州大学医学部附属病院 消化器外科
研究責任者（職名）	池原 智彦（診療助教）
研究実施期間	医学部長による許可日～2029 年 9 月 30 日
研究の意義、目的	初診時に切除不能と診断された膵癌患者さんの治療経過を調べ、抗がん治療後に手術（conversion surgery）を行った患者さんで、術後早期に再発する場合に関連する術前の特徴を明らかにすることを目的とします。将来、手術を検討する患者さんのより適切な選択に役立つことが期待されます。
対象となる方	2012 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までに当院で、初診時に切除不能膵管腺癌と診断され、当院で抗がん治療を開始した 18 歳以上の方。
利用する診療記録	年齢、性別、診断時の病状・画像所見、切除不能の分類、抗がん治療の内容・開始日、画像による治療効果、CA19-9 等の検査結果、手術の有無・手術日・術式、病理検査結果、術後治療、再発の有無・時期・部位、最終受診日、生存状況等。新たな検査や検体採取は行いません。
研究方法	過去の診療記録から上記の情報を収集し、全体の治療成績を調べます。また、抗がん治療後に手術を受けた方について、術後 1 年以内の再発と、手術前の病状・画像効果・腫瘍マーカー・治療期間などとの関係を統計学的に検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名：池原 智彦（信州大学医学部附属病院 消化器外科・診療助教） 電話：0263-35-4600（病院代表） 内線 91956 E-mail：tikehara3@shinshu-u.ac.jp

本研究では、通常の診療で既に記録されている診療情報を研究、調査、集計しますので、研究のために新たな診察、検査、採血、検体採取を受けていただく必要はありません。

研究に使用する情報には研究用の番号を付け、氏名や住所など、患者様を直接特定できる情報を解析用データに含めません。対応表を作成する場合も解析データとは分けて厳重に管理し、当院外へ患者様を直接特定できる個人情報を提供することはありません。

必要な情報のみを集計し、研究成果は学会や学術雑誌などで発表する可能性がありますが、患者様個人を特定できる情報を公表することはありません。

この研究にご自分の診療情報を利用することをご了解いただけない場合、またはご不明な点がある場合は、上記問い合わせ先までご連絡ください。研究不参加を申し出られた場合でも、その後の診療において不利益を受けることはありません。

ただし、研究利用を取り消す旨の申し出をいただいた時点で、すでに研究成果が学会・論文等で公表されている場合や、情報が個人を特定できない形に加工され、個人との対応を取り戻すことができない場合などには、当該情報を研究結果から除外できないことがあります。